



今こそ「ONE TEAM」となり、JR産業に集うすべての仲間の雇用と生活を守ろう

2021年 3月15日

日本鉄道労働組合連合会

JR 連 合 北 海 道 地 協 3.6 全 道 総 決 起 集 会

**安全で、明るく、やりがいをもって働き続けられる職場と、
JR北海道・貨物の経営安定をめざし役割・責任を果たす！**

JR 連 合 北 海 道 地 協 は、3月6日、札幌市内にて、感染防止対策を行い「3.6 全道総決起集会」を開催した。安全の確立、2021 春季生活闘争、経営自立に向けた政策課題の実現、民主化闘争の完遂、北海道2区補選と衆議院選挙勝利に向けてJR 連 合 北 海 道 地 協 一 丸 となつて取り組むことを確認し合った。

昆弘美議長（JR 連 合 副 会 長 ・ JR 北 労 組 執 行 委 員 長）は北海道地協を代表して挨拶に立ち、集会に参集した約50名の参加者に対して次の5点について課題を提起し、JR 産 業 の 責 任 産 別 と し て 一 層 の 役 割 と 責 任 を 果 た す 運 動 を 展 開 し よ う と 訴 へ た。①職場の安全確立に向け現場の声を集めハード・ソフト対策のチェックを行うこと、②若年退職者の増加と技術継承の問題、③組織課題については着実な世話役活動と政策活動への取り組み姿勢を示すことで、JR 連 合 へ の 結 集 を め ざ す こ と、④政策課題についてはJR 北 海 道 ・ JR 貨物が長期的に安定した経営を実現できる支援策の実現をめざすこと、⑤働く者が中心の民主主義を実現するためにも北海道2区補欠選挙と衆議院解散総選挙に勝利すること。

北海道地方協議会全道総決起



集会には、来賓として連合北海道の藤盛事務局長が出席し、連帯の挨拶があった。また、JR 連 合 の 中 山 組 織 部 長 か ら は、今 闘 争 を 取 り 巻 く 情 勢 に つ い て の 報 告 に 加 え、関 係 す る 議 員 と 連 携 し て JR 北 海 道 ・ JR 貨 物 の 経 営 支 援 策 の 実 現 に 取 り 組 ん で い る 点 や、今 後 の 国 鉄 債 務 処 理 法 改 正 に 向 け た 動 向 に つ い て 報 告 が な さ れ た。

続いて、参加者を代表して3名が登壇して決意表明を行った。貨物鉄産労北海道地本の浦島幸治副委員長からは、鉄産労とグループ労組がともにJR 貨物の経営黒字をめざし取り組む決意が示された。また、JR 北 労 組 中 央 本 部 か ら は、越 後 真 一 副 委 員 長 が 経 営 自 立 に 向 け た 将 来 像 を 明 確 に し た 上 で 具 現 化 す る 取 り 組 み を 展 開 す る 決 意 が 述 べ ら れ た。さ ら に、JR 北 労 組 自 動 車 支 部 の 森 勝 利 書 記 長 は 情 報 発 信 を 活 性 化 さ せ る と と も に 世 話 役 活 動 を 強 化 し 組 織 拡 大 を め ざ す と 力 強 く 語 っ た。集 会 の 最 後 に は、す べ て の 仲 間 が 安 心 し て 働 き 続 け ら れ る よ う 北 海 道 地 協 と し て 力 強 く 運 動 を 展 開 し、JR 連 合 へ の 結 集 を 果 た す べ く、団 結 が ん ば ろ う と 決 意 を 固 め 合 っ た。